

閉会挨拶（2023年11月17日）

運輸総合研究所所長の屋井です。

本日、基調講演をいただいた椎橋様、コーディネーターの多田羅様並びにパネリストの皆様、誠にありがとうございました。また、大変多くの皆様にご参加されており、このテーマに対する関心の高さを感じたところです。

椎橋様のご講演の中で、クラウド上で認証処理を行うことにより「サービス」と「決済」が分離されるという捉え方をご説明いただき、これが Suica で応用されていくと利用価値がますます向上されるのではないかと常々思っていました。Suica は 22 年の歴史があり、このシステムは日本がリードしてきた分野です。今後も一層利用が広がっていくことを期待します。

一方で、各鉄道事業者のパネリストの方々から、様々な決済手段の紹介があり、アジャイルに新しいものに立ち向かう姿も同時に見ることが出来ました。多様な決済手段の導入に際しては、旅客にとって本当に便利で使いやすいものなのかという観点も考慮して開発がなされることを期待します。

今回のテーマは、企業にとってはおそらく経営戦略に近い大きな影響力のある分野になっていると思います。世界各国、様々な地域がある中で、それぞれの理念・考え方に基づき多様なサービスが提供されており、この点は研究対象となりうるような印象も感じられました。

本日は本当に多くの方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。